

## 【講演会第二部】パネリスト プロフィール



たむら よしや

**田村 義也** 南方熊楠顕彰会学術部長 / 成城大学非常勤講師

1994年より南方熊楠の蔵書・資料調査に参加、『南方熊楠蔵書目録』『同 資料目録』を編纂。現在、南方熊楠顕彰会で資料調査・翻刻事業に協力。国立科学博物館2017年度企画展「南方熊楠-100年早かった智の人」企画委員。編訳著書に全訳『南方熊楠英文論考（[ネイチャー]誌篇・[ノーツアンドクエリーズ]誌篇）』『南方熊楠とアジア』『南方熊楠大事典』等。



おおたけ てつお

**大竹 哲夫** 南方熊楠顕彰会事業部委員 / み熊野ねっと

熊野エヴァンジェリスト(伝道師)。世界遺産・熊野本宮大社のある町、和歌山県田辺市本宮町在住。熊野の魅力を情報発信するウェブサイト「み熊野ねっと」「南方熊楠のキャラメル箱」などを運営。熊野本宮大社氏子総代。夢は熊野再興、日本再生、世界平和の実現。熊野を再び日本中の人々が憧れる場所にして、世界の聖地にすることで世界平和の構築に貢献したい。



みずの まさひろ

**水野 雅弘** 株式会社TREE代表取締役 / 一般社団法人CEPAジャパン

SDGs.TVメディアプロデューサー。持続可能な地球環境社会を実現するために、政府や企業、自治体等の環境普及啓発事業や人づくりを業務とするサステナブルデザインカンパニー“株式会社TREE”代表取締役。マーケティングコンサルタントから環境映像メディアGreenTVJapanのプロデューサー10年を経て、2016年にSDGs.TVをスタート。現在、北海道と南紀熊野の二居住生活をしながら持続可能な社会への啓蒙や紀伊半島の自然文化の魅力を発信する映像プロデューサー。



かわてい まさひろ

**川廷 昌弘** 公益社団法人日本写真家協会(JPS) / 一般社団法人CEPAジャパン代表

「地域の大切な資産、守りたい情景、記憶の風景を撮る」をテーマに活動。阪神淡路大震災の被災体験をまとめた写真集「一年後の桜」「芦屋桜」や、湘南の風物詩を撮影した「白杭の季節」を出版。個展「人工林の美、林業の現場」、「松韻〜劉生の頃〜」など全国のキャンノンギャラリーやニコサロンなどで個展開催。グループ展「JPS創立65周年記念 日本の海岸線をゆくー日本人と海の文化」などに出品。

## お申込み方法 ご来館、もしくはお電話でお申し込みください。



参加申込用紙に必要事項をご記入の上、サービスカウンターまでご持参ください。



「お名前・ふりがな」「年齢」「電話番号」をお伝えください。

### 申し込み・お問い合わせ

## ★ 学びの杜のいちカレード

野々市市太平寺四丁目156番地

TEL:076-248-8099

URL:https://www.kaleido-nono1.jp

#### 【アクセス】

JR野々市駅から車で約2.5km / JR金沢駅から北鉄バス東口9番乗り場にて40番・41番・42番に乗車、「太平寺(たへいじ)」下車徒歩5分 / JR金沢駅から車で約7km / 無料駐車場約130台、駐輪場有



## 参加申込用紙 ★ 学びの杜のいちカレード

受付者 \_\_\_\_\_

### 講演会 「ジャパニーズ・エコロジー 南方熊楠ゆかりの地を歩く」

お名前	ふりがな	年齢	歳
連絡先	TEL ( )		
備考			

※申し込みにより取得した個人情報はイベントの参加確認と連絡以外には使用いたしません。